

## 職員の新しい名札について —文字が大きく見やすい名札になります—

職員用の名札を下記のとおり新調しましたのでお知らせします。



(新しい名札のデザイン等)

- 1 着用開始日 平成31年4月1日(月)
- 2 着用の範囲 県立学校や警察本部の職員を除く全職員(約7,300人)
- 3 特徴
  - (1) 文字が大きくて見やすい名札  
新しい名札は首掛け式で常に正面を向き、文字も大きく(これまでの約3倍)見やすいものになります。両面印刷のため、ひっくり返っても問題ありません。
  - (2) 服装に左右されずに着用できる名札  
新しい名札は首掛け式で、服装に左右されず職員全員が同じように着用できるものになります。
  - (3) 偽造防止にも配慮した名札  
名札カードはプラスチック製で、紐には文字を印字することで、偽造防止にも配慮しました。
- 4 経緯等  
胸ポケットのない衣服に名札を着用する場合、安全ピンで穴があいてしまい困っているという職員の話をつきかけに検討を開始しました。あわせて、名札の重みで下を向いたり、文字が小さくて名前が見にくいといった問題点を解消するものとして、この名札に決定しました。
- 5 その他  
現行の名札は平成11年4月1日から着用してきたものですが、今回20年ぶりに新調するものです。